



小学生と中学生がペアになって走った障害物リレー。子どもたちは協力してゴールを目指した。

# 石巻運動会多彩に

石巻市牡鹿地区の大原、鮎川、寄磯3小学校と牡鹿中は16日、初めての合同運動会を牡鹿中グラウンドで開いた。地区の児童生徒数が減る中、子どもたち同士が触れ合いの機会をつくろうと実行委員会が企画。学校の垣根を越えてリレーや玉入れを楽しみ、交流を深めた。

大原小12人、鮎川小7人、寄磯小4人、牡鹿中11人の計34人が参加し、借り物競走や綱引きなど6競技に挑んだ。家族や地域住民ら約100人も集まり、子どもたちと一緒に玉入れや綱引きを楽しみ、最後には全員で牡鹿音頭を踊った。

中学生が企画した障害物リレーでは、小中学生が2人1組でボールを運んだり網をくぐったりしながらゴールを目指した。鮎川小6年の阿部奏

## 垣根越え、競技で交流 牡鹿地区 小中4校が合同

音さん(11)は緊張したけど、2人で協力できて楽しかった。中学生になったら後輩の面倒を見たい」と笑顔で話した。

競技や応援合戦の内容を考えた、いずれも牡鹿中3年の名和時緒さん(15)、安藤莉央さん(14)、渡辺羽海さん(14)は「小学生と関わる機会が少なく不安もあったが、『楽しかった』と言ってもらえてうれしかった」と話した。

地区内の運動会は、大原小と寄磯小が2024年度から合同で開いてきた。地区内全4校での合同開催は、牡鹿地区の学校運営協議会が提案。会員や教職員を中心に昨年12月、実行委員会を組織し、競技内容などを話し合ってきた。

牡鹿中の菅野修一校長は「人数が少ないと同じ学年の子どもと競えないことも多い。小中のつながりを大切にしながら、牡鹿で生まれ育った思い出の一つにしてほしい」と語った。

来春に統合を控えた石巻市北村小(児童41人)で16日、最後の運動会があり、かつて地域で活躍した農民バンド「北村大沢楽隊」を再現した生演奏が披露された。にぎやかなメロディーが競技を盛り上げ、来場者は懐かしみながら子どもたちの熱戦を楽しんだ。

楽隊は1923年に地元で結成。石巻地方の運動会などを舞台に、隊員を入れ替えながら約90年活動した。東日本大震災後は途絶えていたが、同市出身の作家らが中心となり、代表的な活躍の場だった同校で約15年ぶりの復活を実現した。

石巻市や東京都などの有志のチンドン楽団が、クラリネットやトランペット、大太鼓といった楽隊伝統の5人編成の「シンタ」を再現。徒競走やリレーでは、軽快な演

## 懐かしのジント響く 北村小 統合前に「復活」

奏で白熱したレースに花を添えた。意気込みの発表や陣には太鼓やシンバルで合いの手を挟み、エールを送った。

かつて慣れ親しんだ楽隊の音色に、会場は活気と郷愁に包まれた。長男の応援に訪れた会社員の高橋充浩さん(40)は「やっぱり生演奏は盛り上がる。子ども時代を思い出した」と目を細めた。6年加賀涼真さん(11)は「運動会が最後のなほさみしいけど、演奏があったので全力で頑張れた」と話した。

楽隊の生演奏が白熱のレースを一層盛り上げた運動会



地震の影響で線路上で停車し、乗客を降ろした後とみられる仙石東北ラインの車両=15日午後10時30分ごろ、石巻市清水町1丁目

# 石巻震度5弱交通に影響

## M6.4、津波の心配なし

15日午後8時22分ごろ、宮城県沖を震源とする地震があり、石巻市などで震度5弱の揺れを観測した。氣象庁によると、震源の深さは約46キロ。マグニチュード(M)は6.4と推定される。地震の影響による津波はなかった。

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の発表基準に

は該当しなかった。揺れの強かった地域では今後約1週間、最大震度5弱程度の地震に注意が必要という。

石巻地方では交通機関に影響が出た。JR仙石線高城町―石巻間、仙石東北ライン仙台―石巻間、石巻線小牛田―女川間は同日夜の運転を見合わせた。

石巻市清水町1丁目の陸前山下一石巻間の線路では、地震の影響で停止し、乗客を降ろした後とみられる仙石東北ラインの列車が確認された。石巻駅では午後10時過ぎに「本日の運転は見合わせる見込み」とアナウンスがあると、再開を待っていた利用客が駅を後にした。

## 地元対決 石巻競り勝つ



第73回春季東北地区高校野球県大会は16日、石巻市民球場などで1、2回戦8試合を行った。同球場では石巻―石巻工の石巻勢対決があり、石巻が2―1で競り勝った。

石巻は三回、1死二塁から斎藤の左前適時打で1点を先制。四回にも死球と犠打、敵失で2死一、三塁と

し、佐藤の左前適時打を追加した。先手は直球と変化球で、1失点で完投。主将の斎藤は昨年負けて悔をした相手。また、後藤は「スライダで良かった」と振り返り、後半は直球も伸ばして取る場面

## 原発2号機原子炉停止 放射性物質含む湯気

東北電力は16日、定期検査中の女川原発2号機(女川町、石巻市)の原子炉を停止したと発表した。15日夕にタービン建屋地下2階の水槽から放射性物質を含む微量の湯気が発生したため、原子炉を止めて原因を調べる。外部環境への影響はないという。

東北電によると、後5時10分ごろ、水槽に湯気が溜まるのを社員が確認した。湯気は放射性物質を含み、タービン建屋地下2階の水槽から発生したため、原子炉は16日午後5時に冷温停止し、53分に冷温停止し、

## 交通整理中 はねられ重体

16日午前2時5分ごろ、石巻市蛇田新上沼の国道45号で、多賀城市高崎1丁目、警備員伊東信行さん(55)が中型トラックにはねられ、頭などを強く打ち意識不明の重体となった。石巻署は同日、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、伊東を逮捕した。

署によると、伊東はトラックを運転していたら、トラックの直線道路で、側通行規制になった。伊東は「気が付くまで気づいていない」と話している。

## 石巻・女子児童盗撮 小学校教諭を 懲戒免職処分

県教委は15日、性的姿態撮影処罰法違反(撮影)の罪で略式起訴された石巻市大谷地小の山本敏行教諭(53)を懲戒免職処分にした。

県教委によると2025年11月27日午前、同校で女子児童の更衣室となっていた

る教室の本棚に小型カメラを設置し、着替えを撮影した。午後3時、カメラを見つけて発覚。3月、石巻簡裁から万円の略式命令を。また、窃盗の罪で起訴された山本教諭(石巻市)管内の勤務する女性教諭職9カ月の懲戒処分。